

# N 8 1 8 1 - 1 3 9 電源ユニット(2x1000W) ユーザーズガイド

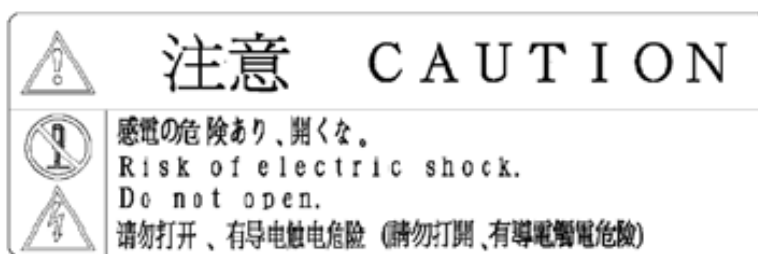
ご使用になる前に、お読み下さい。またいつでも見られる所に大切に保管して下さい。

## 安全上のご注意

本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。

## 注意ラベルについて

本製品には下図の注意ラベルが貼り付けられています。これは本製品を操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識して頂くためのものです。ラベルをはがしたり汚したりしないで下さい。ラベルは本製品天板に貼り付けられています。また詳細内容については本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。



## 1. 構成品

本製品の取り付けを行う前に、以下の構成品の確認を行って下さい。

不足、破損等がある場合には、最寄りの営業担当まで連絡して下さい。

	品 名	数量	備 考
1	電源ユニット(1000W)	2	
2	冗長電源ケージ	1	
3	電源冷却用ファンキット	1	ファンがブラケットに取り付けられています。
4	電源ケーブル1	1	
5	電源ケーブル2	1	
6	電源ケーブル3	1	
7	信号ケーブル	1	
8	ネジセット(電源ケージ固定用)	1	ネジ7本
9	電源(AC)コード	2	
10	リユースバンド	2	電源コードクランプ用バンド
11	ユーザーズガイド	1	本紙
12	保証書	1	

## ２．取り付けについて

### 準備確認事項

- (1) 危険防止及び故障防止のため作業を行なう際には、本体装置の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
但し、ホットスワップ（活線挿抜）対象製品の取り付け／取り外し時の電源スイッチの OFF および電源プラグのコンセントからの取り外しは除きます。
- (2) 本製品は静電気に弱い電子部品で構成されています。製品の取り付け／取り外しの際は、静電気による製品の故障を防止するため静電気対策用リストストラップなどの装着により静電気を除去してください。また、リストストラップを使用する場合は、接地された箇所に接続して使用してください。
- (3) ケーブルの取り扱い  
LANケーブル等のケーブルを接続する場合も床面との摩擦によって静電気が帯電することがあります。帯電した状態で入出機器に接続すると機器を破壊することがありますので接続する前には除電キット等を使用して除電することを推奨します。

### 注）静電気除電キットについて

下記の静電気除電キットについては、お買い求めの販売店  
または保守サービス会社にご相談ください。

品名：LANケーブル除電治具

型名：SG001（東京下田工業（株）製）

## 電源ユニットの取り付け

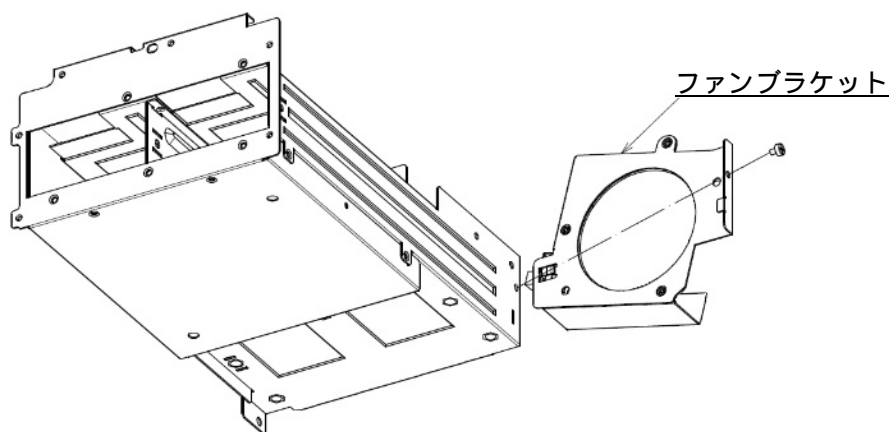
本体装置のスタートアップガイドもしくはユーザズガイドに従って、正しい順序で取り付けてください。

### 1. 準備確認事項

危険防止及び故障防止のため、作業を行なう際には本体装置の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

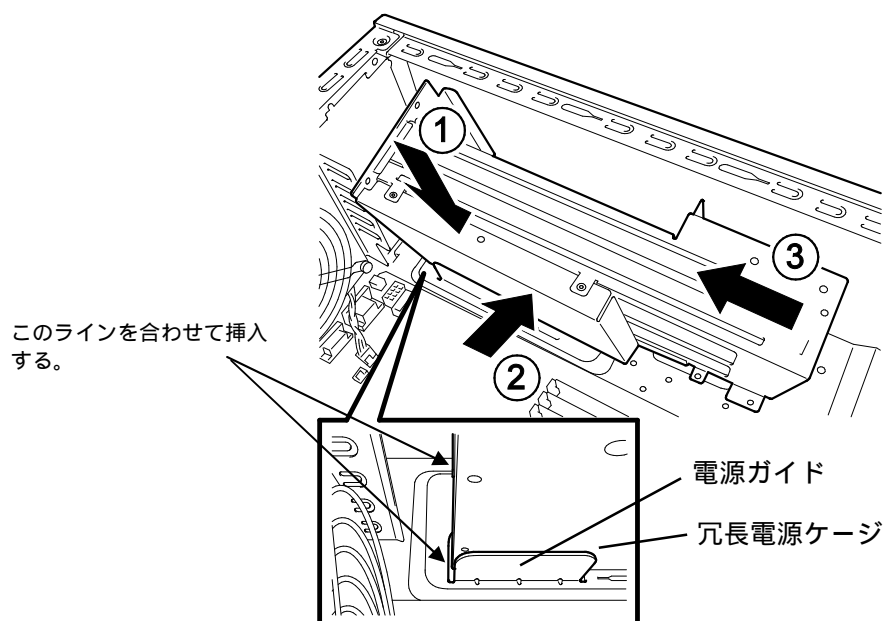
### 2. 取り付け手順

図を参照し、ネジ 1 本を外して冗長電源ケースからファンブラケットを取り外します。

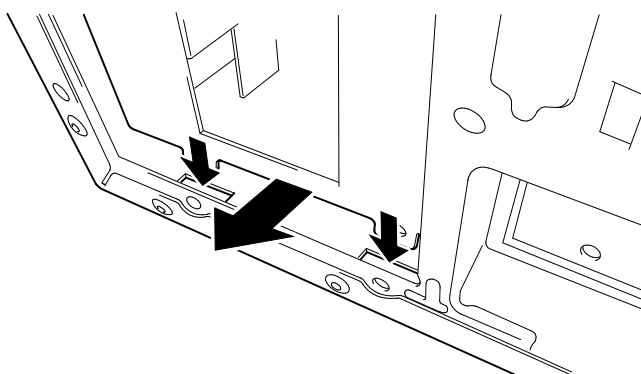


後述の手順 を参照して冗長電源ケースのバックプレーンボードに電源ケーブルを接続します。

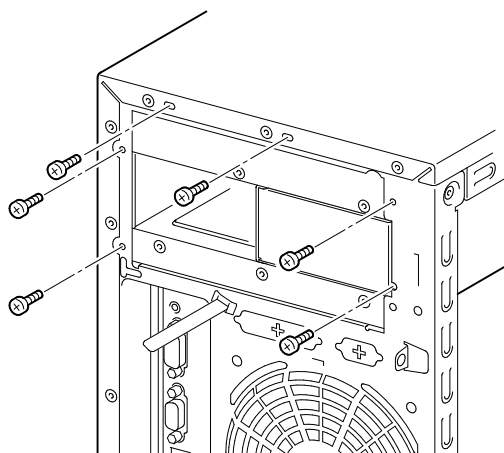
電源ガイドの後端と冗長電源ケージの後端を合わせるように冗長電源ケージを斜めに本機に挿入し、本機後端に移動させます。



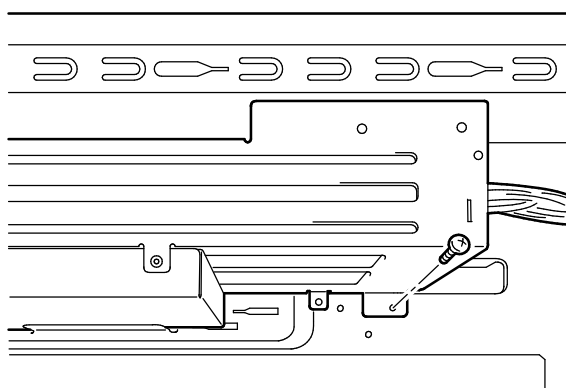
冗長電源ケージの後端を持ち上げ、本機の電源取り付けガイド穴に冗長電源ケージ後部の突起を差し込みます。



本機のネジ穴と冗長電源ケーシングのネジ穴を合わせ、添付の冗長電源ケーシング固定用ネジセットのネジ7本で固定します。

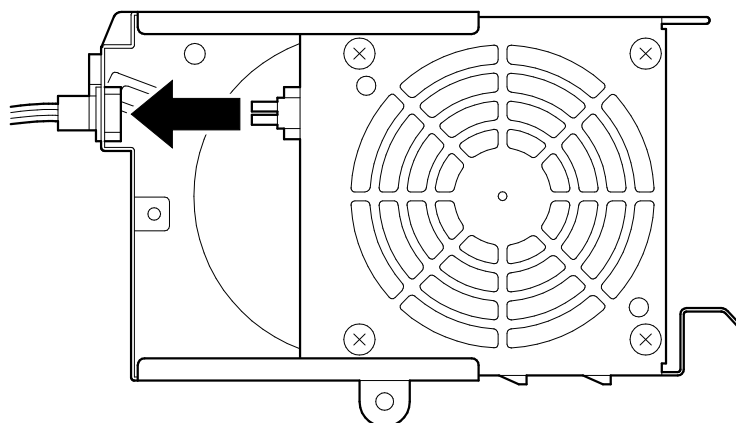


装置背面(6箇所)

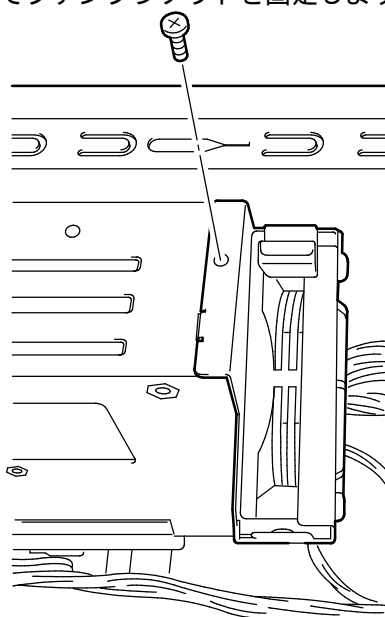


装置内部(1箇所)

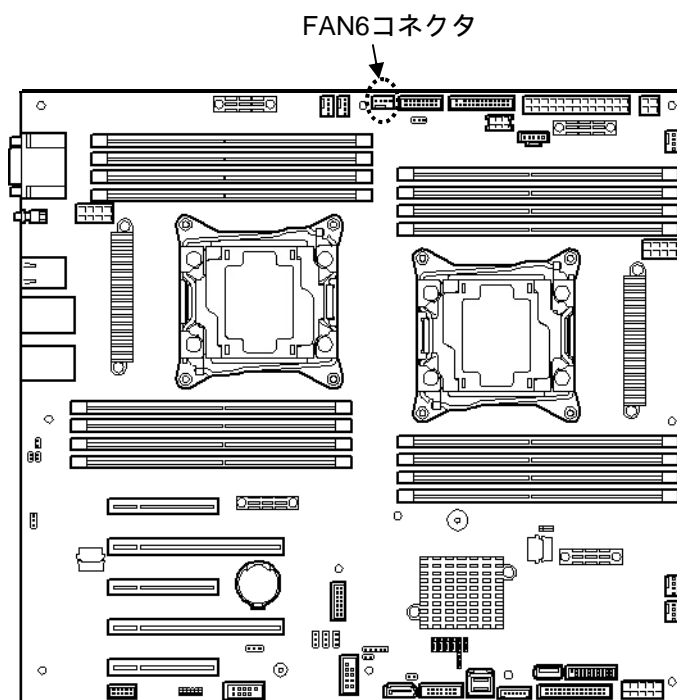
手順 1 で取り外したファンブラケットへ、添付の電源冷却用ファンキットを取り付けます。



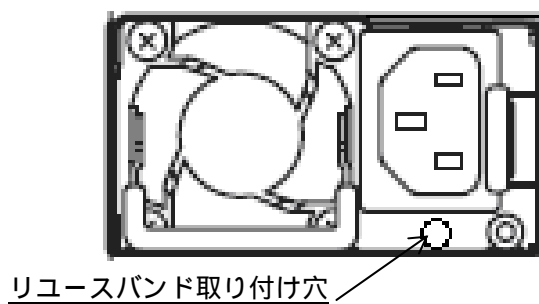
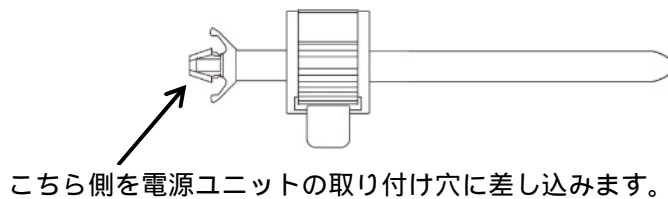
手順 2 で取り外したネジ 1 本でファンブラケットを固定します。



ファンケーブルをマザーボードの「FAN6」コネクタに接続します。

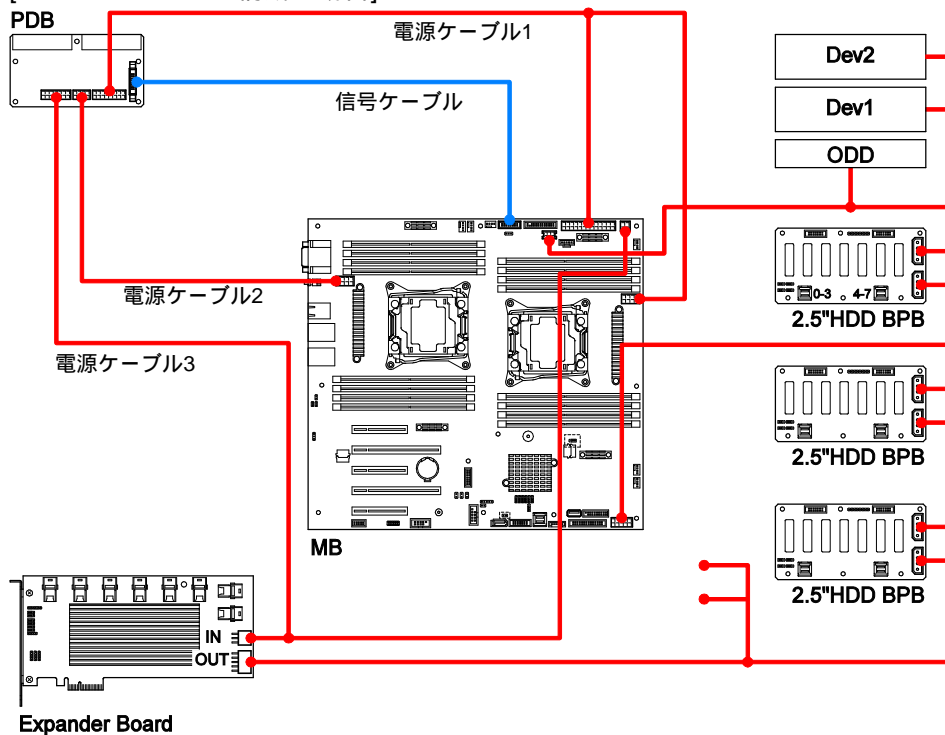


電源ケーブルクランプを使用する場合は、添付のリユースバンドを取り付けます。

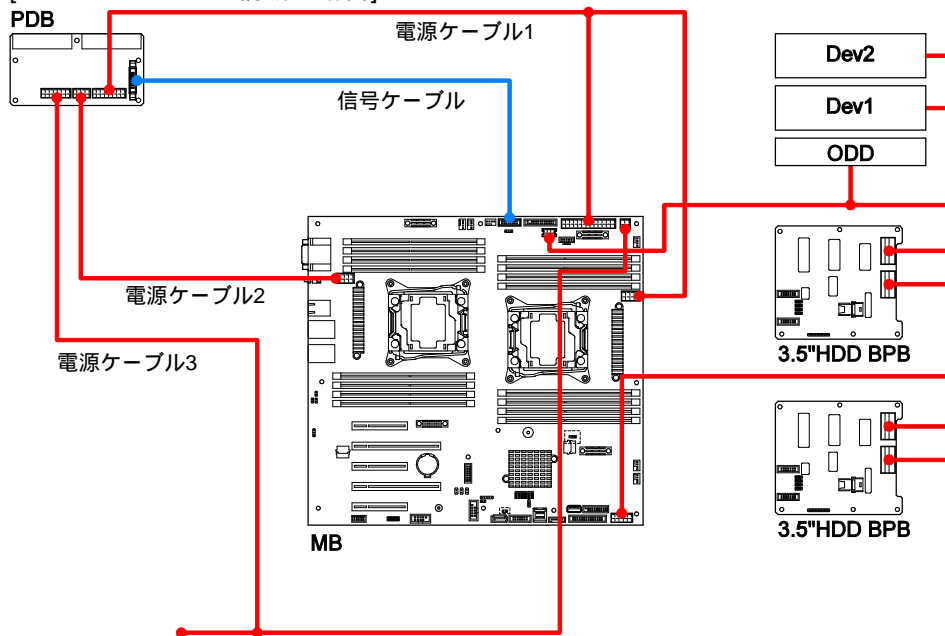


電源ケーブルをマザーボードや HDD ケージ、デバイスに接続します。  
接続は以下を参照してください。

[2.5 型 HDD ケージ構成の場合]



[3.5 型 HDD ケージ構成の場合]





電源ユニット 2 台を取り付けます。

「カチッ」と音がしてロックされるまで、冗長電源ケーシングに電源ユニットを差し込みます。

電源ユニットの AC インレットへ、添付の電源コードを 2 本接続します。

電源コードは 2 本とも接続してください。

一方の電源ユニットに電源コードを接続し、電源コードをコンセントに接続すると、AC POWER ランプが緑色に点滅します。このとき、電源コードを接続していない電源ユニットの AC POWER ランプはアンバー色に点灯します。

もう一方の電源ユニットに電源コードを接続すると、2 台の電源ユニットの AC POWER ランプが緑色に点滅します。

非冗長電源を搭載した構成から本製品を搭載した構成に変更する場合、ファームウェア(SDR)のアップデートが必要です。

以下の Web サイトを参照し、SDR のアップデートを実施してください。

NEC コーポレートサイト(<http://jpn.nec.com/>)の

「サポート・ダウンロード」 「サポート情報」

「PC サーバ/ブレードサーバ(Express5800 シリーズ)」

「本製品を使用する装置の**モデル名**」で検索してください。

本機を再起動させ、STATUS ランプや POST で電源ユニットに関するエラーがないことを確認します。

エラーの詳細については、「メンテナンスガイド」を参照してください。

3. 清掃 / 保守, 修理, 第三者への譲渡及び廃棄に関しては、本製品を使用する装置のユーザーズガイドを参照して下さい。



CBZ-001284-001-00